

令和7年度新たな地域コミュニティ支援事業における区長評価について

評価項目			区長評価	主な取組内容
自律的運営に向けた地域活動協議会の取組	I	地域課題への取組	B	事業の拡充に向け、構成団体間の連携強化の支援を行った結果、事業の内容が充実し、継続安定的な地域活動の実施につながった。 また1地域では、伝統ある三世代交流事業等を継続実施することで認知が広がり、事業への協力者が増加した。
	II	つながりの拡充	B	地域活動に関わりの薄かった住民が参加しやすいよう、新たな事業を立上げたことにより、これまで地域の事業に参加したことのない住民の参加につながった。 また1地域では、地域活動協議会への協力者が増えたことで、連携・協働の技術や手法の継承が進んだ。
	III	組織運営	B	会計処理について、個別具体的な説明を行うなど支援を行った結果、定期的な事務処理が習慣化され、自律度の向上が見受けられた。 電子広報媒体の活用について、定期的な支援を実施したことで、活動内容の自主的な発信を継続的に行うことができた。 また1地域では、休止していた事業計画書等の発信が再開され、広く地域住民に対して情報発信を行うことができた。
総合			B	地域の実情に応じた支援を行った結果、地域間での新たな交流や連携につながった事例も確認された。 また、会計処理に関してきめ細かな個別支援を実施したことで、自律的な運営に向けた取組が進み、支援の成果が上がっている。 次年度以降も引き続き地域の状況やニーズの把握に努めるとともに、地域の実情に即した支援を実施し、より自律的な運営につながるよう支援を継続していく。

【区長評価】

- S:当該年度の戦略に基づいた支援内容や目標の水準を大幅に上回っている。
- A:当該年度の戦略に基づいた支援内容や目標の水準を上回っている。
- B:当該年度の戦略に基づいた支援内容や目標の水準に概ね達している。
- C:当該年度の戦略に基づいた支援内容や目標の水準を下回っている。